

ジョン・トラボルタ アーバン・カウボーイ

★もつともNOWな感覚で
ジョン・トラボルタ最新作

またも熱風！ ナイト・ブレイキング！！

左がいに傷つけ合う若い愛も

このきらめきの中に生まれ変わる

デブラ・ウインガー ● スコット・グレン
マドリン・スミス ● バリー・コービン
出演ミュージシャン
ミッキー・キリー ● ジョニー・リー ● ホニー・レイト他

JOHN TRAVOLTA
URBAN
COWBOY

●カラー作品★音楽 リング・ロンシュタット ● ケニー・ロジャース ● アン・マレー ● イーグルス ● ダン・フォークルバーク 他/監督 ジェームズ・ブリッジス/製作 ロバート・エバンス ● アービング・エイゾフ

©セントラック/ワーナー・ブレイク・エンターテインメント

パラマウント映画/CIC配給

ジョン・トラボルタ アーバン・カウボーイ

●スタッフ●

監督.....ジェームズ・ブリッジス
製作.....ロバート・エバンス
".....アービング・エイゾフ
脚色.....ジェームズ・ブリッジス
".....アーロン・ラッサム
撮影.....レイ・ピラロボス

●キャスト●

バド.....ジョン・トラボルタ
シンシー.....デブラ・ウインガー
ウエス.....スコット・グレン
バム.....マドリン・スミス
出演ミュージシャン.....ミッキー・ギリ
ジョニー・リー、ボニー・レイット他
音楽.....イーグルス
ケニー・ロジャース、リンダ・ロンシュタット、アン・マレー



❖主演は「サタデー・ナイト・フィーバー」でアカデミー賞にノミネートされるというセンセーショナルなデビューを果たし、世界中にティス・コ・フームを定着させた男、すなわちジョン・トラボルタで「サタデー」や「グリース」の時のように髪をリゼントに固めた役とは一味違つて、シリウスな愛に体当たりするという一段とスケール・アップされたキャラクタを好演しているのです。

❖この大役をめぐってトラボルタは、現在のアメリカ映画界を代表するもう一人の若手「アメリカン・シゴロ」のリチャード・ギアと壮烈な役の奪い合いをしたのでした。ハリウッド長しといえども他に例をみないほどであつたと、もつぱらの噂です。

❖得意の踊りは今作でもたつぷり見せてくれます。テキサスに古くから伝わる「ツイステッド」というフォーク風の踊りをモダンにアレンジして絶妙な足さばきを披露してくれるのです。

❖共演は今作が本格的なデビュー作といえる「イツツ・

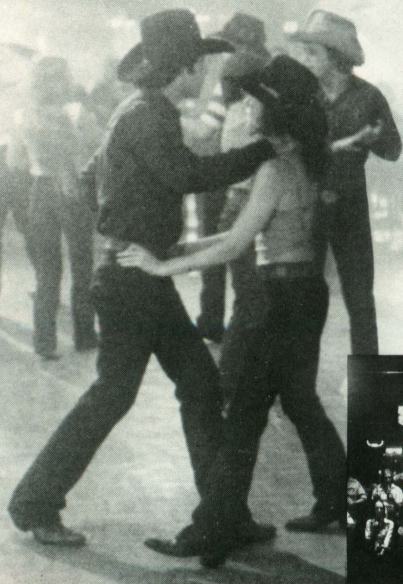
❖出逢いも別離も再会も「ギリウス」があつたからだった。テキサス、バサティナ。昼の勤めから解放されて夜のとりがおりるころ、男も女もテンガロン・ハットにジーンズ、ブーツ。広野にカントリー・ファッションはよく映える。ダンス・フロアもバーもあり電気仕掛けのロデオ・マシーンが今夜もほろ酔い客を放り落としている。ここが「ギリウス」。「ギリウス」ではいつもカントリー・ミュージックが演奏されている……

❖「ギリウス」はバサティナに実際に存在する店で、このような店を称して「ホンキー・トンク」という。7000人を収容する一大娯楽遊戯場を兼ねた酒場だ。いかにもアメリカらしいケタ外れな店である。

❖カメラをほとんどこの店内に置いて、一人の青年の愛を恋をみつめる

❖先に「サタデー・ナイト・フィーバー」を贈ったバラマウント映画がよりNOWな感覚でアメリカの若者像を描き全米各地で大ヒットを記録した話題作それがこの「アーバン・カウボーイ」。カウボーイといつても馬に乗り腰にガンペルをぶら下げた古いカウボーイは登場しません。この映画は「現代のアメリカ人（アーバン・カウボーイ）の物語」なのです。かつて「理由なき反抗」「真夜中のカーボーイ」「サタデー・ナイト・フィーバー」等、常にその時代を若者の生き方に反映し、問題を提起してきたアメリカ映画の良心ともいえるべき得意のジャンルに今また新しい傑作が誕生したのです。

*** **



- いつわりの瞳
イーグルス
- スタンド・バイ・ミー
ミッキー・ギリ
- ルッキング・フォー・ラブ
ジョニー・リー
- 風の恋人たち
リンダ・ロンシュタット&J.D.サウザー
- オレンジ・ブロッサム・スペシャル
ギリウス・アーバン・カウボーイ・バンド
- ラヴ・ザ・ワールド・アウェイ
ケニー・ロジャース
- 踊りたくないかい
ボニー・レイット
- 踊りましょう
アン・マレー



「フライデー」のデブラ・ウインガー。クリント・イーストウッドによく似た風貌を持ち過去のどんな出演作よりもその存在を強烈にアピールする「アメリカン・グラフィティ2」のスコット・グレン。トラボルタをデブラと争う重要な役で映画デビューを飾るシンデレラ・ガール、マドリン・スミス。他に「ギリウス」の実際のオーナーであり現役のカントリー・シンガーでもあるミッキー・ギリ。また「ギリウス」のステージで顔をみせるシンガーとしてジョニー・リーやボニー・レイット等が出演しています。

❖また音楽は「ギリウス」のステージを中心に全部で31曲が使われていて、イーグルス、ケニー・ロジャース、リンダ・ロンシュタット、アン・マレー等々よくもまあこれだけと思える現役スーパースターが集められているのです。

10月10日(祝)より
ロードショー!

特別鑑賞券 ¥1,100
絶賛発売中!
(一般 ¥1,400・学生 ¥1,200円の処)

日比谷映画
(591)5353

〈日比谷映画・新宿スカラ座〉

連日 11:10 1:20 4:00 6:40

新宿スカラ座
(351)3127

〈渋谷スカラ座〉

連日 11:00 1:35 4:10 6:45

新宿
グランドオデオン
(202)0141

〈新宿グランドオデオン〉

日・祝 9:00 11:20 1:45 4:25 7:05

平日 11:20 1:45 4:25 7:05

渋谷スカラ座
(461)1929